

# 津南町における地域公共交通活性化・再生総合事業(調査事業)

## 地域公共交通総合連携計画策定調査の必要性

町は財政難による路線バス赤字補填の見直し、バス事業者は経営努力の限界による内部補助の見直し、利用者は生活交通の確保、利便性の向上が切実な課題となっている。専門家を交えた的確なニーズ調査と分析に基づき、地域の実情にあった総合交通体系を実現することが必要である。

## 津南町地域公共交通協議会

津南町、南越後観光バス(株)、タクシー会社3社、JR東日本十日町駅、学識経験者、地域代表、社会福祉協議会、津南病院、町議会、老人会、婦人会、中学PTA、県立中等教育学校、町教育長、十日町警察署、県地域振興局、道路管理者、新潟運輸支局他

## 総合連携計画策定調査実施計画の概要

### 1) 調査の内容等

- (1) 津南町の人口動態、公共公益施設配置、通勤・通学実態などの概況を整理する。
- (2) バス、鉄道など津南町の公共交通について路線網、運行本数、運行時間帯、乗車人数などを把握し整理する。
- (3) 公共交通の利用実態や改善ニーズを把握するため住民アンケート調査を実施する。
- (4) 現状分析、住民ニーズを踏まえ、公共交通として解決すべき課題を抽出する。
- (5) 公共交通の目指すべき方向性を設定するとともに、それに対応した実現可能な施策メニューを提案する。
- (6) 施策メニューの中から重点的に取り組むべき施策を重点施策として抽出し、実現化に向けた具体計画及び収支計画を立案する。

